

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第1回中央地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和6年5月16日(木) 19時00分～20時15分		
開催場所		中央公民館大会議室		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)		
	その他	4人(中央区長、中央区副区長、区政策課長、地域振興課長)		
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		1 開 会 2 区長あいさつ 3 役員選出 4 会長あいさつ 5 委員自己紹介 6 事務連絡 (1) まちづくり会議について (2) 地域活性化事業交付金について (3) 令和6年度会議開催日程について 7 議 題 (1) 中央地区の課題に対する取組について 8 その他 9 閉 会		

議 事 の 要 旨

主な内容は次の通り。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

令和5年度中央地区まちづくり会議副会長の岡本委員より、あいさつをした。

2 区長あいさつ

萱野中央区長よりあいさつがされ、続けて中央区役所の職員が紹介された。

3 役員選出

中央地区まちづくり会議会則第7条に基づき、令和6年度役員について、次のとおり決定した。

役員名	氏名
会長	鈴木 泰信
副会長	鳥海 千秋
副会長	岡本 和茂

4 会長あいさつ

令和6年度中央地区まちづくり会議会長に就任した鈴木委員よりあいさつをした。

5 委員自己紹介

令和6年度中央地区まちづくり会議各委員が自己紹介した。

6 事務連絡

(1) まちづくり会議について

事務局より、資料に沿って、まちづくり会議の概要を説明した。

〈主な意見・質疑〉

特になし。

(2) 地域活性化事業交付金について

事務局より、資料に沿って、地域活性化事業交付金の概要説明を行った。

〈主な意見・質疑〉

特になし。

(3) 令和6年度会議開催日程について

事務局より、今年度の開催日程について説明した。

〈主な意見・質疑〉

特になし。

7 議 題

(1) 中央地区の課題に対する取組について

事務局より、資料に沿って、令和5年度の中央地区まちづくり会議の取組結果及び令和6年度の中央地区まちづくり会議の取組（案）を説明した。

その後、全委員に対して、令和6年度の取組（案）について意見を伺った。

〈主な意見・質疑〉

○高齢者で杖をついて歩いているとどうしても下を向きがちになり、その横を自転車が通り過ぎて怖い。

⇒○個別案件のため、安全・安心分野の中で自転車の交通ルールに関する企画という案の中で検討するのが良いのではないか。

○防災ガイドはもう古いので更新した方が良い。

○以前中央小学校で防災関連の会議をやったのだが、それは今回実施するものとの関係あるのか。

⇒○それは避難所運営協議会であり、別の組織なので今回のものとは関係ない。

○避難所運営協議会のことも防災ガイドに入れた方がい良い。

○防災フェスタは是非継続したい。ただ、昨年度は市に頼り切りだったので、次は地域として自立して実施する必要がある。

○地域活性化事業交付金は使えるのか。

⇒●今年度は2年目の事業となるので利用可能である。

○自治会連合会の防災訓練と合同で実施することは可能か。

⇒○今年度については自治会連合会の訓練は6月で決定しているため不可能である。

⇒●今年度は内容検討の年とし、来年度自治会連合会と合同でイベントを実施するという選択肢もある。合同だと人手が増えるというメリットがある。

○更新した防災ガイドを防災フェスタで配布したい。

⇒○地域活性化事業交付金については、防災フェスタ事業の中に防災ガイドの分を入れ込む形が良い。

○昨年の防災フェスタで自衛隊に来てもらったが、今年も来てもらえるか。

⇒○自衛隊は市が主催・共催でないと参加できない。

○能登半島地震で相模原市は多くの職員を派遣している。この災害派遣のノウハウを伝えるブースを防災フェスタで作ったらどうか。

●防災フェスタの開催は今年度中か、来年度かどちらを目指すのか。

⇒○来年度だと間延びしてしまうため、今年度の実施を目標とするのが良い。

○議題案にある「子どもたちと協力した地域清掃等」については、議題として取り上げることは難しいと思うが、せっかく子どもたちが活動しているのだから各団体への呼びかけなどの協力は行えると良いと思う。

〈結果〉

◆令和6年度の中央地区の課題に対する取組は、以下のとおりとなった。

- ・昨年度より規模を縮小して中央地区防災フェスタを企画・実施する。
- ・同時に防災ガイドの更新も行い、防災フェスタでの配布を目指す。

◆中央地区防災フェスタの開催時期や会場等については役員会で検討することとなった。

8 その他

事務局から、委員への連絡方法等について説明した。

9 閉会

鳥海副会長より、閉会のあいさつをした。

令和6年度 中央地区まちづくり会議委員名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	鈴木 泰信	中央地区自治会連合会	会 長	出席
2	館脇 智幸	中央地区自治会連合会		欠席
3	鳥海 千秋	中央地区社会福祉協議会	副会長	出席
4	大橋 隆	中央地区民生委員児童委員協議会		出席
5	浅野 耕市	中央地区老人クラブ連合会		出席
6	岡野 博	中央地区青少年健全育成協議会		出席
7	松田 正則	中央地区健康づくり普及員協議会		出席
8	東使 敏二	中央地区防犯協会		出席
9	河本 喜美夫	相模原交通安全協会		出席
10	武田 守弘	中央地区連合自主防災隊		出席
11	齋藤 啓夫	中央小学校 PTA		出席
12	岡野 智博	弥栄小学校 PTA		出席
13	佐藤 匠	富士見小学校 PTA		欠席
14	岡本 和茂	中央公民館	副会長	出席
15	浦上 裕史	中央地区内商店街		欠席
16	澤畔 正裕	中央地域包括支援センター		出席
17	藤井 絵美	中央地区民生委員主任児童委員		出席
18	山口 紗永子	中央地区民生委員主任児童委員		出席
19	倉澤 良明	公募委員		出席
20	牛尾 良一	公募委員		出席
21	佐藤 要子	公募委員		出席